

## 令和7年度 赤穂精華園 地域連携推進会議 議事録

事業所名：成人寮のどか

開催日時：令和7年11月6日（木）10時～12時

開催場所：のどか講堂

出席者：利用者代表1名、利用者家族1名、地元自治会役員1名、  
行政職員1名、福祉について識見を有する者1名、事業所職員4名

### 会議次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 出席者紹介
- 4 施設概要説明
- 5 施設見学
- 6 意見交換内容

利用者 色んな所で暮らしたが、ここが一番良い。

家族 大変お世話になっている。開放的な環境が良い。

事業所 去年は、無断離設の利用者さんを捜索した際、地域住民の方々から情報提供を頂き無事発見できた。また、地域の秋祭りでは、獅子舞が舞っていただき、利用者さんはとても楽しまれていた。

自治会 地域の皆さんも気がついたら報告してくれている。秋祭では、赤穂精華園のやんちゃ太鼓で盛り上げて頂いている。

行政 入所者の皆さんにアンケートをとることなどはあるのか。

事業所 月1回、利用者会で要望を聞いたり、誕生月の利用者さんに希望メニューを聞いたりしている。管理栄養士より、食事に関するアンケートを行い、食事に反映している。

行政 入所定員 117 名に対し、現員 116 名で 1 名空きがあるが、緊急用に空けているのか。

事業所 緊急用で空けている訳ではない。入所依頼はあるが、行動障害などで対応困難なケースが多く入所に繋がっていない。西播磨地域の他施設においても施設入所の希望は減っているように感じる。将来的には定員の見直しも検討している。高齢化が進み、退所者が増えることも予想される。

行政 地域に GH 等も増え、入所希望は減っているのかもしれない。事業所 GH 利用者は 65 歳以上になると介護保険が優先される。利用者の状況に応じて施設入所に戻すなど、GH の再編も考えている。

行政 権利擁護の取り組みにあった支援の気づきポストとは。

事業所 他職員の良い支援、見直した方が良いところなどをポストしてもらい全職員に共有している。支援を見直し、支援の質を上げるための取り組みである。

有識者 私も入所施設で働いた経験があるので、職員の苦労はよくわかる。高齢の利用者、行動障害の利用者が多数いることに驚いた。現時点での施設の方向性を教えてもらいたい。

事業所 環境面で高齢化に対応していない。食事介助の場面でも職員体制は十分ではない。介護保険への連携が課題である。園内で二課への住み替え、他施設への移行など、本人に適した場所への住み替えを考えている。入院から療養型病院となり退所するケースも多い。どのタイミングで、本人の生活場所を探すのが良いのか悩ましいところである。

有識者 当園でも保護者の高齢化は進んでいる。在宅で生活されていた方が施設入所になることもある。障害者支援と介護保険の狭間にいる方の

対応が悩ましいところである。

事業所 二人部屋、廊下幅が狭いのが課題であるが、すぐに改善はできない  
車椅子利用者が増えないように機能維持に努めるしかない。

自治会 初めて施設内を見せてもらったが、大変な中で支援されていると  
思う。

行政 介護保険施設に移られる方もいると聞いたが、高齢の方が増えると  
そういったケースも増えるのか。

事業所 当園は介護保険適用除外施設となるため、すぐに移行できるわけ  
ではない。特養入所が確定していないと要介護認定の申請ができない状  
況である。また、費用面でも特養の方が高額であるため、家族の同意  
を得られないこともある。

有識者 施設見学中、顔見知りの利用者さんが、やまびこ寮での作業が難し  
くなりこちらで作業されている利用者が元気でおられる様子を見た。  
ご本人らしい生活が送れているように思う。

令和7年度 赤穂精華園 地域連携推進会議 議事録

事業所名：成人寮はるか

開催日時：令和7年11月6日（木） 12時45分～14時

開催場所：はるかトレーニングルーム

出席者：利用者代表1名、利用者家族1名、地元自治会役員1名、

行政職員1名、福祉について識見を有する者1名、事業所職員3名

会議次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 出席者紹介
- 4 施設概要説明
- 5 施設見学
- 6 意見交換内容

自治会 質問はありませんが、とても大変な仕事だと思います。

行政 福祉業界で離職が多くあると思いますが、何か離職予防の取り組み等はされていますか？

事業所 直接離職予防につながっているかは分かりませんが、仕事にやりがいや楽しみがないと続かないと考えており、成人寮はるかでは、2大プロジェクトチームを作っており、課員全員が何かしらの役割を持てもらうようにし、成果を感じてもらうようにしている。最近少しずつではあるが、やる気へと繋がっているような意見を聞くようになった。

法人として、資格取得に向けた受験費用を施設が負担し、取得に向けたバックアップを行っている。また、高卒新規採用の方がスキ

ルアップをしてもらうため、大学受験のバックアップを行っている。また、職員の様子の変化があった際には、リアルタイムに次課長で面談を行い、内面のフォローを行っています。また、積極的に現場に入りコミュニケーションを取るようになっている。

有識者 先ほどの説明で平均区分が5.9とあったため、かなりの支援が必要であるだろうということが感じた。支援度が高い方への意思決定支援は難しいとは思いますが、どのようにしているのか？

事業所 成人寮はるかの利用者の多くは、意思表示が難しく、発語のない方もおられる。その方へのアプローチとして、絵カードやパンフレットなどを使用して意思確認を行うようになっている。例えば、外出先を決める際に、事前に準備した場所の写真などを見て選んでもらうようになっている。しかし、そのような手段を使っても意思確認が難しい場合もあるため、モニタリング会議の際に多職種の方と一緒に確認を行い、日々の中で利用者の方が楽しんでいる様子などを見て、その方が望んでいることを探るようになっている。そのため今までしてきただけを提供するのではなく、新しいことや提供方法などを変えるなどし、提供していくことが大切であると考えている。同じことを行っても場面が変われば、利用者の方の反応も変わることもあるため、場面設定や環境設定の配慮も必要だと感じている。

家族 コロナ禍になる前の5～6年前には今回のように園全体的に見て回る機会があったが、久々に課内を見て回って感じたのは、大きな声を出している利用者が少なくなっている気がした。それは体力の衰えからなのかどうなのかは不明だが、車いすも増え、移動支援と

か大変だと思う。

事業所 近年、車いすの利用者の方が増え、移動がある行事等があるときは、職員の負担が増えている現状がある。それだけ、高齢重度化が進んでおり、介護技術も必要となってきた。また、ユニットが分かれているが、ユニット完結型で支援しているとどうしても閉鎖的になってしまうため、ユニットを超えた協力体制や意見の言い合いはとても大切だと感じ、現場に伝えるようにしている。そのためになにが必要かといえば、職員間のコミュニケーション不足があると感じている。より良い支援が出来るように力を注いでいきたいと思うので、今後ともご指導をよろしくお願いいたします。

## 令和7年度 赤穂精華園 地域連携推進会議 議事録

事業所名：やまびこ寮

開催日時：令和7年11月13日（木） 10時00分～12時

開催場所：やまびこ寮会議室

出席者：利用者代表1名、利用者家族1名、地元自治会役員1名、  
行政職員1名、福祉について識見を有する者1名、事業所職員3名

### 会議次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 出席者紹介
- 4 施設概要説明
- 5 施設見学
- 6 意見交換内容

自治会 利用者様にとって、選択肢が増えてきているように感じられ、嬉しいことだと思う。様々なサービス利用するにあたり、お金も必要と思うが、利用者様の収入は、どれくらいあるのか。

事業所 利用者様の主な収入としては、障害年金と作業工賃が挙げられる。ただし、それだけではゆとりのある生活を送るのは難しいのが現状で、国の方針としても、各事業所がより高単価の工賃を支払っていけるよう努力している。

利用者 やまびこ寮に入所して3年ほどたちますが、他の利用者さんや職員さんたちと仲良く過ごせています。作業はやりがいを感じるし、日帰り旅行も楽しかったです。毎日楽しく生活しています。

行政 利用者様が、作業や余暇活動を楽しんでおられるようで、何より。

職員さんに聞きますが、外出などの余暇活動については、こういった形で実施していますか。

事業所 毎月、第3週を「利用者支援ウィーク」と位置づけ、その期間は買い物外出や映画鑑賞などを実施し、余暇支援を充実させている。利用者様個別ニーズにも対応しており、甲子園球場の野球見学や姫路での映画鑑賞など、よりきめ細やかなサービスを提供することで、利用者様からも大変好評である。

家族 息子がやまびこ寮に入所しており、月1回程度帰省している。その都度、園での様子を聞いているが、毎日が充実しており、工賃の金額にも満足していると言っている。欲しい物がある時は、ケース担当に相談し買ってもらっていて、店頭にはない商品はネット通販で買ってもらえるとも聞いている。とても良くして頂いて、感謝している。

行政 ネット通販をする際は、利用者様が実際にパソコンを使用するのか。

事業所 利用者様自身がパソコンを使える環境ではないので、ケール担当が利用者様の欲しい物を確認し、職員の方で発注をかけている。

有識者 出席の利用者様が、地域で生活していた頃、釣りをされている姿をよく見かけました。

利用者 自宅暮らしている時は、近所まで時々釣りに出かけていました。地元のお祭りにも、久しぶりに参加したいです。

有識者 やまびこ寮の利用者様も高齢化を迎えていると思いますが、作業所としての定年退職の年齢設定はしているのか。

事業所 やまびこ寮のルールとして、年齢をもって定年の区切りをつけてはいない。実際には、年齢に関わらず、利用者様の身体状況や精神状況に応じて、生活介護や療養施設など必要なサービスへの切り替えを行

っている。

家 族 利用者様の作業役割はどのようにして決めているのか。

事業所 半年に一度、モニタリング会議にて、個別支援計画の見直しを行っている。その際、ご本人から作業についての希望を聞いている。必ずしも希望通りの作業参加とはいかない場合もあるが、ご本人の特性に応じた作業内容を提供している。新規の方については、お試して各作業の体験をして、どの作業に適性があるかの見極めを行っている。また季節に応じて参加種目が変わることもあり、息子さんは、体力があるので、夏場に除草作業に参加していた。

自治会 夏場の暑いなか、利用者様が屋外作業をしているのを見て、大変そうだなと思う。やまびこ寮では、夏場の熱中症対策はどうしているのか

事業所 長時間の作業をさけるため、45分作業を行ったあとは、15分の休憩をもうけている。また、お茶やスポーツドリンクによる水分補給をしっかりと行うとともに、塩アメを口に含んでもらうことで、塩分補強実施している。

家 族 除草作業に取り組む際、小石飛散防止のガードはしているのか。

事業所 除草の際、特にナイロン刃は小石がよく飛ぶので、注意している。対策としては、除草している者の周りを3名で飛散防止用の板を立てて、一緒に動きながら周辺をガードしている。

有識者 当園の通所利用者で、やまびこ寮に入所している利用者様も「やまびこ寮では、色々なところへ連れて行ってくれるし、みんなと仲良く出来て楽しい。〇×クイズも楽しかった。」と話されていた。

事業所 〇×クイズについては、全園の利用者様を対象にした行事として、楽しんでいただくことが出来た。今後も、余暇支援の充実に向けて取

り組んでいきたいと思う。

利用者 12月14日義士祭の見学に行きたいです。その日のパン販売や花苗の販売にも参加したいです。

事業所 当日は、やまびこ寮としても、生産品販売を予定しているので、作業参加よろしくをお願いします。

事業所 やまびこ寮は成人寮と比べ建物が新しく、定員数も40名となっており、広い空間で生活ができる環境になっている。利用者様自身、意思表示が可能な方も多く、ニーズが把握しやすくなっていると感じるこれからも利用者様に喜んでもらえるような支援を提供していきたい。

令和7年度 赤穂精華園 地域連携推進会議 議事録

事業所名：共同生活援助

開催日時：令和7年11月13日（木） 13時～14時30分

開催場所：のどか講堂

出席者：利用者代表1名、利用者後見人1名、地元自治会役員1名、  
行政職員1名、福祉について識見を有する者1名、事業所職員3名

会議次第

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 出席者紹介
- 4 施設概要説明
- 5 グループホーム見学
- 6 意見交換内容

事業所 出席の利用者さんは、休日は何をして過ごしていますか？何を  
している時が楽しいですか？

利用者 休日は、部屋でアニメや漫画を見たりしています。ゲームもします。  
筋トレもしています。

行政 世話人と生活支援員の違いはありますか？

事業所 世話人は利用者が一番近くで利用者に寄り添いながら支援をして  
いる。利用者の困りごとや相談ごとを聞いたり、食事の提供や生活全  
般の支援をグループホームでしている。生活支援員は、世話人の勤務  
調整や利用者の受診の付き添い、世話人が人手不足の時には、世話人  
の代わりに食事の提供などもしている。

後見人 精華園祭は、今後以前のように地域に開かれた催しはされますか？

精華園から他の事業所に行かれた利用者さんも参加できますか？案

内などなかったようでしたが、来たら参加できますか？

事業所 案内がなくても、来られたら参加しできる。今年度は、久しぶりに地域の協力団体の方に協力いただき、盛大に開催する事ができた。

事業所 以前は市内に10ヶ所以上のグループホームがあったが、借家の老朽化が進み閉鎖せざるを得ない状況となり、現在では、市内には3ホームのみ一軒家を借りて消防設備や防犯対策としてセコムに加入し生活している。グループホームあかほと言う園に来る時に園の手前に4棟のグループホームがある。それは、大分古いですが園の持ち物である。もう1ホームは、グループホームほのかと言う本体施設の裏手にあるホーム。本体施設の改修工事のための仮住まいの場所として建てた建物を改修し、グループホームとして利用している。

行政 グループホームの部屋は、個室ですか？どれくらいの広さですか？

事業所 グループホームは、全て個室です。ほのかの部屋は、1部屋10畳くらいの部屋を一人で使って生活している。

有識者 出席の利用者さんは、どこでどんな仕事をされていますか？

利用者 市内の家電量販店で働いています。バックヤードで荷物の受け入れをしたりしています。冷蔵庫や重い商品を持って動かしたりしています。

行政 施設入所されていた時とグループホームで生活されてからは何か違いはありましたか？買い物などはどうされていますか？

利用者 入所している時は、買い物は職員に依頼して公用車に乗って行きました。今は、グループホームから自転車で市内のお店に買い物に一人で行っています。施設は、何でも職員に相談をしてからになるけど、グループホームは自由です。行きたい時に出かけられるのです。

後見人 買い物に行く時は、職員に連絡してから行くことになってますね

他の利用者さんの成年後見人をさせてもらっているのを聞いています。